



Lumière

ensemble stars unofficial fanbook
*Mika Kagehim*shu Itsuki R18*



Lumière

未来設定。二十代前半くらいのみか宗。
みかが心身ともに成長しています。
スランプなどでだいぶ宗が弱ってます。
カッコいい宗はいません。ご注意を。





ほらー
旦那さんのお
お帰りやでー

どこに
おるんやろなあ



ぐちゃ

おれの
お姫さまは



あつ

みつけた



こんなところに
おったんやね



おれの
お姫さん♪

.....



お姫さま
じゃない...

もぐもぐ

ホレ



みの虫か
なんやろか?

せやな
こないけつたいな
お姫さんおらへんもんな

たたみ

たたみ

あなたの大好きな
みかが
帰ってきたでー

はよ起きて

おかえりって

ぎゅーって
してや

ん

ほれほれ
早よしてっ

な？

チツ



ぎゅ



ただいま



んはっ

んって(笑)

ぎゅ

…お帰り

んああ



眼鏡かけたまま寝たらあかん言うたやろ〜

痕になってまうよお



もー

カキヤ



んあ
すごい
クマやんけ

おん...

ゴッ...



なんや
さみしかったん?

四日でおれがロケで家空けたんが五日前やからそっから全然寝てへんの?



今回はどんくらい寝てへんの?

いやいや二日やあらへんやろこのクマ

しよーじきにいいなさいっ

...四日

...二日





眠りたいのに
眠れなくて

いらいらするし

もういやだ…



しやーない
おひとやなあ

おれが
おねんね
させたらか？



……生意気



んふふ

嬉しいくせに

チツ

んあ
またあの
監督かいな

最近よお
一緒に
なるもんな

そんで台本
お師さんが
書いてんのやろ？

上手く
いってへんの？
順調そうやったやん

ノンッ！

僕は最高の傑作を
創り上げた！

あの男には
もったいないくらいのねっ

なのにあの男
ときたら…っ

ふむ…

読ませてもらったけれど
こんなくだらないものでは
話にならないね

僕は
芸術家齋宮宗の
才能を信頼し
この仕事を
任せたのだけれど…

この程度のものを
傑作という君には
正直ガツカリだよ
齋宮くん

は？

は？
ふざけるなっ

この本の何が
気に入らないと
いうのだねっ！

僕の魂を…
命をこめた作品
なのだよっ！
それを…

ふむ…なぜか…
それもわからないようでは
君もたいした男では
ないのかもしれないね

実に残念だ

な…っ
なっ



そういつてあの男はっ
僕を…僕の芸術をっ
愚弄したのだよ…っ！

くちい…っ
許せないっ！

僕の深い思索と
苦悩の果てに
この世に産み出された
至高の芸術を…っ

僕の魂を…ッ

くだらないの
一言で…ッ！

怒りで気が
狂いそうだ…！

んあゝあの監督さんも
おれらと一緒にで
こだわり強い芸術家
体質やからなあ

ノンッ！
あんなつまらない男と
僕らを一緒に
するんじゃないよっ！

でも
お師さんなんだかんだ
あの監督との
お仕事断らへんやん

いっつもケンカして
でも最後には
認め合って
讀えあつとる

そんなことっ

ε-

いやだって…

お師さんは
とるに足らん俗物共
なに言われたって
(キレはするけど)
そんなん関係ないって
気にもとめへんやろ？

!

なのに
あの監督に
好きかって言われて
悔しくて

おこって

おこって

でも
さらに高みへって
より良いものをもって

こんな苦しんで
必死に
生み出そうとしとる

あん人を見返して
さらなる芸術を
叩きつけてやろうと
してるってことやろ？

…

それってやっぱ
あの監督さんを
認めてるって
ことやんなあ

ちが…っ

誰があんな
芸術を理解しようと
しない俗物を…!!



おれもあの監督さんと
前お仕事したことあるけど
すごいお人だな思ったよ

おれたちと一緒に
本物の芸術を追い求める
芸術家の一人や





でも

お師さんに
そんな認められとる
なんて

なんや
気に入らんなあ



嫉妬して
まいそーや!

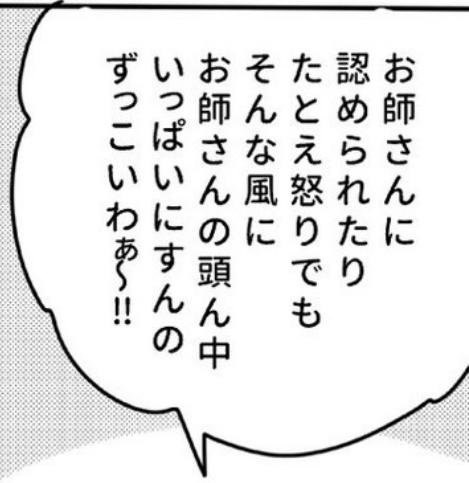
は?

スコ



お師さんも
お師さんやで!
おれがおらへん時に
おれ以外の
男んことばっか
考えてーっ

おれは離れとつても
お師さんの
ことばっか
考えとつたんに!!



お師さんに
認められたり
たとえ怒りでも
そんな風に
お師さんの頭ん中
いつぱいにすんの
ずっこいわあ!!



んん

フホッ



ほかん

...



はあ?



だから
眠れないって

んふふそこは
おれに
まかしときっ

ぜーったい
おねんね
させたるから

せや！

お腹
いっぱいしたら
眠れるかも！

帰り道にクロワッサン
こうてきたから
あつためたるで

いらない
お腹すいてない

伝説の
パン屋

やったらお風呂！
ポカポカ
あつたまつたら
きつと安心して
眠くなるで！

君が帰る前に
入ったから
必要ない

んああ…

むう…
あとは

ムフツ

ムフツ

やったらおれと
えっちなこと
するんはどう？





君が
いない間

!

ス...



美しいものを
君

撮取したい...



すりきれそうなほど
考えて考えて

それでも答えは
遠のいていく
ばかりで

ひからびて
しまっそうだった...

だから



だからねえ

影片

...

ヤマア



君をおくれ



こな
もんやろか





って

グッ



何って…
君もしただろう



なに
しとんの!?

ええ?!

無理など
してない

んああせやけど…
お師さん普段
こんなこと
せえへんやろ??
ムリ
しなくても…



君に汚いところなど
ないから安心したまえ

んああつ
それはちやう
けどおつ

とか
そんな汚いと
思ってるものを
僕に挿れる気
だったの?



それにおれ
帰ってきてまだ
シャワー浴びてへんし
汚いよお

そんなお師さんに
しゃぶらせられへん…っ



でもそんな
ドヘタクソな
フェラでも

お師さんがおれのん
舐めとるっちゅう
その絵面だけで

にかい…

すごいね君…
どんどん大
きくなつて
いくのだよ…

言わん
とつてえ

めつつちや
興奮してまうよ〜ッ!

我ながら
チヨロいで
自分…

んんん

なあ
お師さん…



ごめん…
舐めるだけやと
もどかしくて

その…啜えたり
しゃぶったりして
くれへんやろか…?

…っ

んあっ!
いややっぱ
ええわっ!
今の忘れて…ッ

やって
もうたー
っ

…チッ



!

あはっ

お…
お師さんっ?

ちゅっ

ふんっ

あま
ちゅ



アカン…ッ

アキッ



?!

んあ…っ



めっちゃ
気持ちええう！

あ……っ

やば……っ

んっ



んまっ

!?



おれ……っも……っ
いく……っ

ノンッ!

キゅッ



ひあ……っ

お……しさ……

ちゅっ

ちゅっ

キゅッ



ノンッ
駄目!

な……なんでえ？
おれ今
イクと……っ
ヒドイっ

キゅッ



全部
注ぎたまえよ…

んっ



言っただろう



美しいものを
摂取したいと

だから



んっ

んあッ

外に出すなど
許さないのだよ…

スッ

お：お師さんが
えっちや〜ッ!!

ほなら

挿れんで

どろろ





きん——

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

んんあつ

うう……

アッ

アッ

お……お師さん

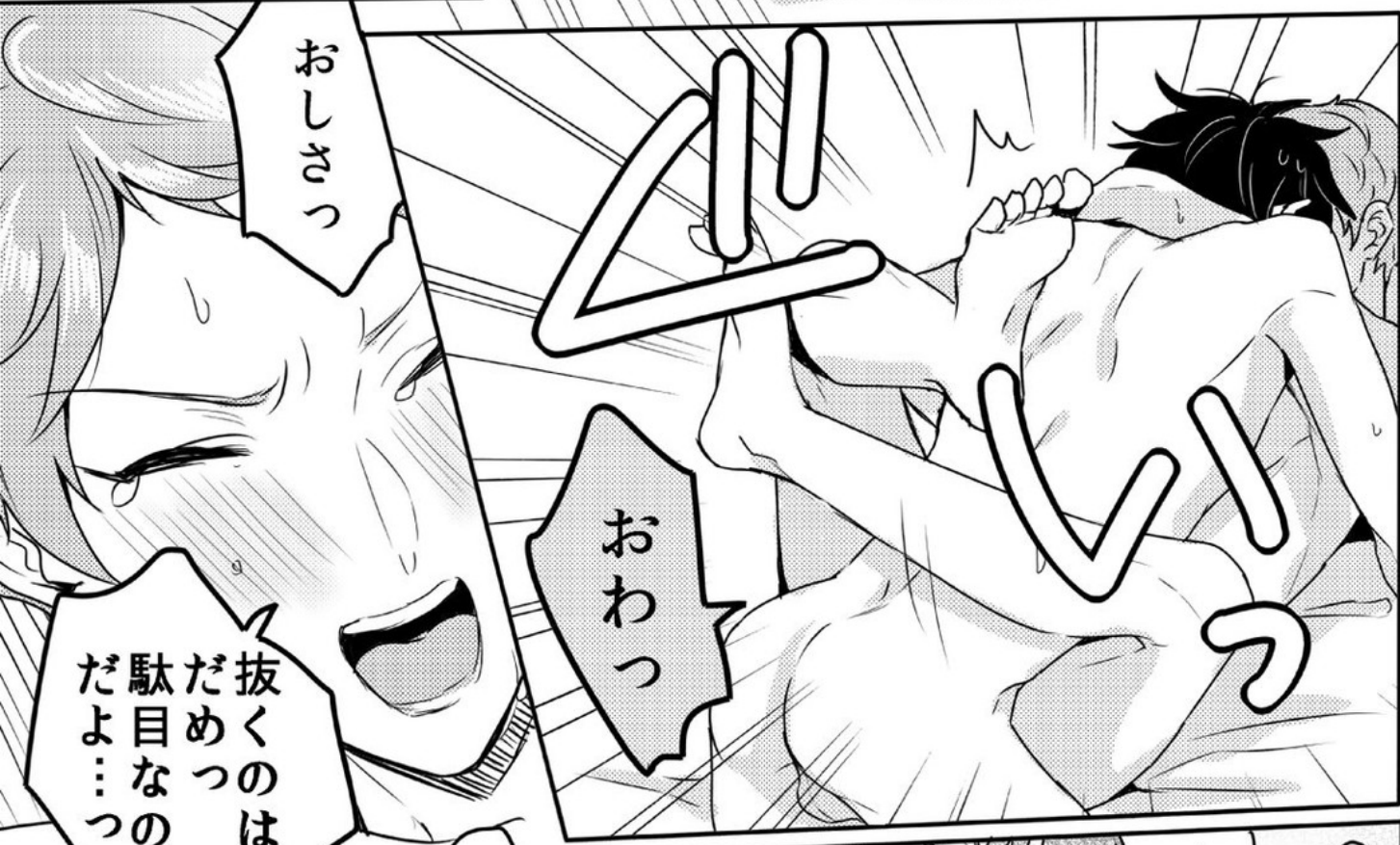
大丈夫？

アッ

アッ

アッ

アッ





満たして……っ

カ
ア
ア
ッ



僕を……
ぜんぶっ

美しいもの
君にして……っ



かげひらっ



ん...あつ
ああ...っ

おしさん...ッ

どしどし

びしょ



でてる...
かげひらの...ッ

美しいもの
ほくのなかに
満ちてゆく



気持ちいい...

美しいものに
満たされるのはここちいい

ここちよいものは
安心する

うん...

びしょ



美しいものは

スッ

安心する

はあ、

はあ、



んふふ

きみは：
美しいね

！

おおきに

影片

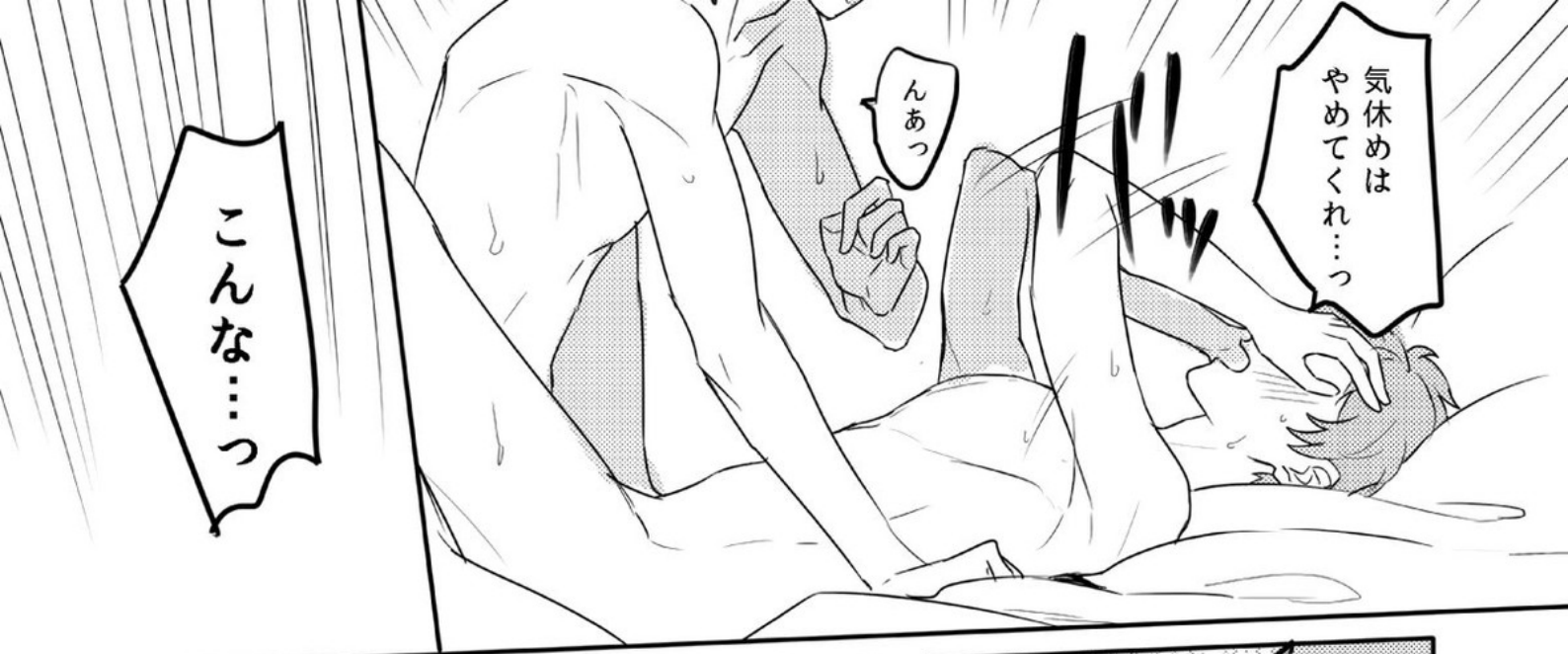


お師さんも
めっちゃやきれい

大好き

かわいい

きれい



こんな……っ

んあっ

気休めは
やめてくれ……っ



こんな僕っ
君に見せたくなかった……っ

君はとても美しいから



こんな髪は
ボサボサで……っ

目のクマだって
酷いし……

顔だって汗と涙で
ぐちゃぐちゃ……

ひどい顔……ッ

僕もいつだって君の瞳に
美しくうつっていたいの



こんな

んあゝ

なんや今回は
めつつちや
弱つとるなあ

そんな
つらかったのん?

もういやだ...



んふふ...

いつもの自己評価
バリ高で自信满满
この世の神だー!
言うてる
お師さんは
どうしたのん?

今日はすいぶん
泣き虫モード
やね?

僕は本当は
泣き虫弱虫の
臆病者だもの...

まあ
せやなあ

ル



おれがお師さんに
嘘ついたことある?

いつでも僕こんな
ぐちゃぐちゃつ

それでもきれい



でもそんな
お師さんも
きれいやで
ん〜♡

うそ!!!

どんなに髪が
ボサボサで
ひどいクマが
あっても

涙や汗どころか
精液や泥水に
まみれとつたつて

あんたは
いっとうきれい



あんたに見せてあげたいわあ

おれの目にうつるあんたがどんなにきれいで眩しい光なんか



お師さんはいつだっておれのお星さまで眩しい光

あなたは

どんな姿だっておれには世界中どんなものよりきれいにうつるんよ

くらいおれの世界を照らしてくれた唯一の光

おれのうつくしいひと

それは…君が歪でっ

おんせやな

…君だけなのだよそんな風に思うのは!

ええやん



おれだけでええやん

やって

あ

他のひとまで
同じように見えたら

ライバル増えて
しまうやろ？

やからおれだけで
ええのっ

っでも！

でもやっぱり
ダメなのだよ！

んあっ

なんや今日は
しっこいなあ

な？

影片—



僕…っ
君に抱かれる
資格がない…っ!

はあ?!

まじって…

影片っ

あっ

ゆさっ

何も考えたらん
ようにしたれ

まじっ…

ゆさっ



ズル?

お師さんか…

僕…っあつ
ズルした…っ

資格って
なんやのん…

んっ…

作品を
貶められて

くやしくてくやしくて
でも何も
産み出せなくて…っ

苦しくて

ギョ

ん

ズ

ほ

あ

まん

グッ



僕の才能は
芸術は

枯渇して
しまったと
思った…っ

でもそんな時

ただいまあ

美しい君を見て



美しいもので
君でいっぱい満たされたら



また何か産み出せるかもしれないと

セックスする？



フワッ

えっ!!

ええのっ?

フワッ

すがって
しまった

君に頼ってしまった...っ
のだよ

僕はずるい...っ

こんな自分が
恥ずかしい

すまない影片



でも…っ

僕は
あさましい考えで
君に抱かれて
利用しようと

いやいやそんな
ズルでもなんでも
あらへんやん

いやそんな
むしろ
ゴホーびやわ

!?

え…っ

何言うて
はるの？

えっ？

???

はあ…お師さんて
ほんま時々
すんごい
アホなとき
あるよなあ

はあぁっ!?

アホとはなんだね
アホとはっ!

こっちは
真剣に
悩んでっつ

ええやん頼って
利用したって

お師さんは
天才で

身も心も
とつてもきれいな
おひとやから
わからんかもしれへんけど

そんな
ちつとも
ズルやないよ

むしろ頼られて
嬉しくってか
もっと頼って
ほしいわあ♡

ノン…ツ！

僕は…っ

てかおれなんか
昔からお師さんに
便りつばなしやし
甘えまくつとるやん

ズルズルの
ズルやん

チツ
もういい…！

チツ

君に何を
言ったって
ムダなのだよ…っ

んふふよう
わかつとるやん

それにおれが
昔言ったこと
忘れたのん？

へっ

？

何もつくれ
なくなつても

産み出せ
なくなつても

たとえ泥の底に
沈み続けるだけの
人生でも

おれがそばに
おるよ

ザーっつと
離れへんよつて



まあ最悪
ホンマに何も作れん
ようになつても

おれが
養つたるし？

おれので
何か産み出せるんなら
いくらでも何でも
ぜんぶぜーんぶあげる

でも



な？

かげひら……っ

大丈夫

お師さんは
天才で完璧や！

世界の宝やもん！

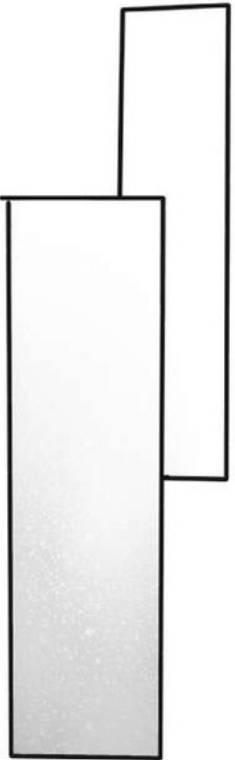
おねんねして
起きたら

きっとまた

何だって
創り出せる！

絶対に

絶対や!!





ほんま今日は
まいてたんやなあ

こんな目え
赤くして

ほんま変なとこで
アホやなあ
こんおひとは

気にいらんなあ



しかしお師さん
こんな弱らせるなんて
あの男：



まあ今は
おねんねして

ゆっくり
休んでや

のん：

んあつ
寝言かいな

おれだけやったら
ええのに

お師さんに認められるのも
心を占めるのも



夢の中でもどこでも
何があっても
おれが守るから

安心して

きゅん

あんたは

おれの
“たからもん”やから



ひかーげー
ひーらーっ!!

はっちっ

んあ!!

フ

うっ



さつさと
起きたまえ!

んあゝ
お師さんの
えっち…っ

誰が
えっちだ



いつまで
寝ているのだね

もうお昼だよっ

キツチ



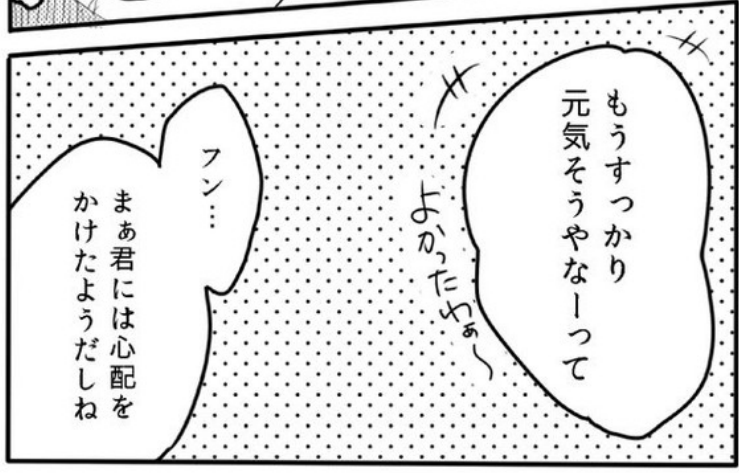
いつのまに起きたんゝ
ってか今日
オフなんやから
もうちよつと
寝てようや

惰眠を貪るのは
感心しないね

んあ…



んふふ



もうすっかり
元気そうやな…って

よかったよ

フン…

まあ君には心配を
かけたようだしね



安心したまえ



む
何だね

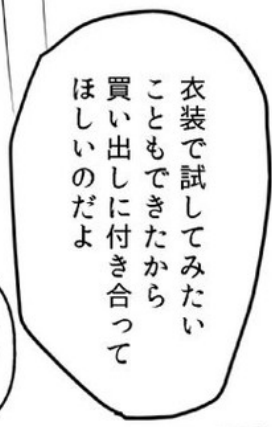


目が覚めたら
アイデアが溢れて
止まらなくてね!

トレビ

アーン

フンッ



衣装で試してみたい
こともできたから
買い出しに付き合っ
てほしいのだよ



んあ?
おん!



だからほらっ
早く支度を
したまえ!



んええ?



んふっ

それでこそ
お師さんやわっ




当たり前
なのだよ



この僕を
誰だと思っている



世界の宝で



君の
“たからもん”



なんだろう？



違うの？



んっ



カマア

カカカカッ

は……は……!!!

き……き……
聞いてたのん?!

くあまらっ
////

終

Lumina

ズム
ju.co.jp
画様

